

平成30年度

上下水道事業年報

所沢市上下水道局

はじめに



本市水道事業は、昭和 12 年（1937 年）に水道が通水して以来、安全でおいしい水道水の廉価での供給に努めてきました。

一方、下水道事業は、昭和 32 年（1957 年）に公共下水道の整備を開始して以来、生活環境の向上や都市型水害の防止に取り組んできました。

各々の道を歩んできた水道事業と下水道事業ですが、少子高齢化による人口増の鈍化、施設や管路の老朽化と更新需要の増加、災害に強いライフラインの構築に向けた耐震化などの災害対策（危機管理）の必要性、多様化するお客様ニーズへの対応など、近年様々な課題への対応が求められてきました。

そこで、このような様々な課題に対応するべく、平成 25 年度に組織統合を行い「所沢市上下水道部」として新たなスタートを切り、平成 29 年度には機構改革を行い「所沢市上下水道局」へと名称変更するとともに、経営課、窓口サービス課を新設することで、経営基盤の強化やサービス向上を図りました。

今後も、水道事業と下水道事業が一体となった効率的な経営のもと、災害に強いライフラインの構築を進めるだけでなく、いのちの水を 24 時間 365 日安定して供給するとともに、お使いいただいた水を再度きれいにして地球に戻すことで、良好な水循環社会の形成を担って参ります。

所沢市上下水道事業管理者
中村 俊明

目 次

第1編 機構

(1) 組織図	1
(2) 事務分掌	2
(3) 職員の配置表	4

第2編 水道事業

1 平成30年度事業概要

平成30年度事業概要説明	5
(1) 最近5か年主要指数一覧	7
(2) 業務概況	8
(3) 月別使用水量	10
(4) 月別給水収益調定額	10
(5) 配水量分析表	11
(6) 水道事業職員の配置表	12
(7) 水道料金収納別内訳	13
(8) 諸業務状況	13
(9) 月別給水装置工事申請受付状況	13
(10) 量水器口径別設置数	13
(11) 月別漏水件数	14
(12) 導・送・配水管延長	
年度別口径別布設状況	15
導・送・配水管布設状況	15
口径別・管種別延長	16
導水管延長	16
送水管延長	17
配水管延長	17

2 財務

(1) 収益構成表	19
(2) 費用構成表	20
(3) 損益計算推移表	21
(4) 比較損益計算書	22
(5) 比較貸借対照表(資産の部)	24
比較貸借対照表(負債・資本の部)	26
(6) 給水原価構成	28
(7) 供給単価及び給水原価	28
(8) 供給単価・給水原価比較推移表	29
(9) 収益的収入及び収益的支出	30
(10) 資本的収入及び資本的支出	32
(11) 経営分析	34
(12) 企業債明細書	38
(13) 埼玉県営水道用水受水単価の推移	40

3 施設の概要

(1) 所沢市の主な水道施設配置図	41
(2) 施設別概要	42
《第一浄水場》	43
《西部浄水場》	44
《南部浄水場》	45
《東部浄水場》	46
《上下水道局庁舎》	47
(3) 導・送・配水系統図	48
(4) 配水区域高低図	49
(5) 薬品使用量	50
(6) 電力使用量	50

4 水質

(1) 水質検査(試験)結果	53
----------------	----

5 水道料金等

(1) 水道利用加入金	61
(2) 水道料金体系	61
(3) 設計審査手数料	62
(4) 工事検査手数料	62
(5) 指定給水装置工事事業者指定手数料	62
(6) 指定給水装置工事事業者証再交付手数料	62
(7) 給水条例第31条第2項の確認手数料	62
(8) 各種証明書の交付手数料	62
(9) 工事負担金	63
(10) 水道料金の変遷	64
(11) 水道利用加入金の変遷	68
(12) 県内他市との水道料金比較	69

6 資料

(1) 水道事業のあゆみ	71
(2) 用地一覧表	79
(3) 災害対策状況	80

第3編 下水道事業

1 平成30年度事業概要

平成30年度事業概要説明	81
(1) 整備状況(普及状況)	83
(2) 下水道事業職員の配置表	84
(3) 月別有収水量	85
(4) 月別下水道使用料調定額	85
(5) 年度別下水道使用料内訳	86
(6) 水洗便所改造資金貸付金	86
(7) 下水道事業受益者負担金	87
(8) 公共下水道事業分担金	87
(9) 汚水・雨水・合流管延長	
汚水・雨水・合流管布設状況	88
形状別管延長	
汚水管・雨水管・合流管 合計	89
汚水管	90
雨水管	91
合流管	92
素材別管延長	
汚水管・雨水管・合流管 合計	93
汚水管	94
雨水管	95
合流管	96

2 財務

(1) 収益構成表	97
(2) 費用構成表	98
(3) 比較損益計算書	100
(4) 比較貸借対照表(資産の部)	102
比較貸借対照表(負債・資本の部)	104
(5) 汚水処理原価構成	106
(6) 収益的収入及び収益的支出	106
(7) 資本的収入及び資本的支出	108
(8) 経営分析	110
(9) 企業債利率別集計表	114
(10) 流域下水道維持管理負担金	115

3 施設の概要

(1) 所沢市の主な下水道施設配置図	117
(2) 施設別概要	
《ポンプ場》	119
《貯留施設・滞水池》	119
《調整池》	120
《その他の施設》	121
(3) 下水道処理区域図	122

4 下水道使用料等

(1) 排水設備指定工事店の指定申請手数料	123
(2) 排水設備工事責任技術者の登録申請手数料	123
(3) 下水道使用料体系	123
(4) 下水道使用料の変遷	124
(5) 下水道事業受益者負担金単位負担金額	126
(6) 公共下水道事業分担金の額	126
(7) 県内他市との下水道使用料比較	127

5 資料

(1) 流域下水道流入下水水質調書	129
(2) 下水道事業のあゆみ	133
(3) マンホール蓋デザインの種類(現在使用中)	136
(4) デザインマンホール蓋設置箇所	137